

バンクーバー便り 37～娘の転校

バンクーバー時間：2025 年 11 月 20 日(木曜日)午後 02 時 07 分

日本時間：2025 年 11 月 21 日(金曜日)午前 07 時 07 分

皆さんこんにちは。バンクーバー便り 37 をお届けします。

便り 36 でご紹介したように、私たち家族は今年 9 月に University of British Columbia (UBC) のある領域に転居しました。転居先の Pemberley から徒歩 9 分程の場所に Norma Rose Point School (NRP) という小中学校があります。転居当初、娘は NRP の待機児童になり、Pemberley から車で 5, 6 分のところにある University Hill Elementary School に転校することになりました。待機期間は 1 年以上かかることを覚悟して娘の通学と妻の通勤のために私たちは水素電池車 Mirai を購入しました。ところが青天の霹靂、NRP から 11 月始に転校できる旨の通知を受け、娘も大喜びで再転校しました。NRP には日本人児童が多いと聞いておりましたが、娘に尋ねると校内には日本人児童をよく見かけるとのことでした。転居前の小学校では、インド・フィリピン系の児童が多く、日本人児童は学校全体でも数えるほどでした。かくして私たちの希望がかなえられ、私も娘の送迎のために NRP と家との間で短時間ながら運動ができることになりました。

ところで NRP は先住民の Musqueam 族などの暮らす土地にあり、NRP はその長老女性の名に由来します。また Point は「拠点」「在所」を意味しているのでしょうか。NRP は Grade 8 までの elementary と middle school に kindergarten が合体した学校で、2014 年に 290 万ドルの費用を投じて University Hill Secondary School の跡地に設立されました。学生数は 860 名(Grade7 までの学生数は 740 名強で教員 68 名)でその 3 割は中国系の学生ですが、42 か国語が話される多文化・多言語の学校です。大きな窓から自然光が取り込まれ、内張にはふんだんに木材が使われて温もりを感じます。教室は機能的に配置され、識別しやすいように色分けされています。運動場 3 面、体育館 2 館、広々とした図書館など、学生たちがのびのびと学べる施設です。NRP のユニークな教育体制については別にご紹介したいと思います。

今回は Pemberley の自宅から NRP までの、僅か 9 分程度の通学路を紹介します。一言でいえば、この通学路は「森の小道をゆく赤ずきんのお伽噺」のような場所です。森にはオオカミならぬコヨーテがおり、校庭を悠々と歩いている 2 頭のコヨーテを娘は教室の窓から見たことがあったと話していました。

- ❶ Pemberley から NRP までの道のりの地図です。
- ❷ Pemberley を出て車寄せに沿った歩道を進み、後ろを振り返ると Pemberley が見えます。
- ❸ 道路の向かい側にはチューダー様式のタウンハウスが並び、ロータリー中心部には休憩用のベンチがあります。
- ❹ Pacific Spirit Regional Park の小道への入口は、2 軒の condominium に挟まれた場所にあります。
- ❺ 小道の両側に林立する高い樹木のため小道は薄暗いのですが、途中、condo の庭園が照明された舞台にみえます。
- ❻ この小道の石畳は落ち葉で覆い隠され、重なり合った枯葉のさざめきが歩く足元で反響します。
- ❼ いくつもの小道が交差しており、別の小道を進むと森の奥深くに入っていきます。
- ❽ 森のトンネルを抜けると明るい空間が広がり、そこは森の出口でもあり、また NRP の入口でもあります。
- ❾ NRP の校庭に入ると正面に kindergarten の建物と様々な遊具が見えます。

- ⑩第1運動場を突っ切るように進むと NRP の正面玄関とかまぼこ型の体育館がみえます。
- ⑪第2運動場に入ると娘の教室が見え、登校時には担任の先生が教室の入口で子ども達を迎えます。
- ⑫NRP の地図です。3つの運動場は Pacific Spirit Regional Park の森林に接しています。



